



編集発行:(財)神戸市シルバー人材センター

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1(サンパル10階)

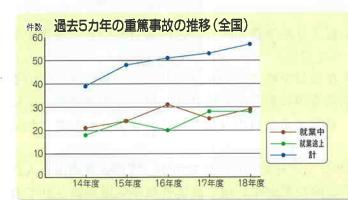
- ●東部センター/857-3601
- ●西区センター/993-0066
- 521-8000
- 北区センター
- 本 -/621-6880

部/252-0316

ホームページ http://www.kobe-sjc.or.jp

全国レベルの過去5年間の傷害事故の発生状況を見ると、就業延人員の増加に対し事故者率は減少傾 向にあるものの、傷害事故の発生件数は増加傾向にあります。

特に重篤事故(死傷事故)は18年度57件と最悪の数値となっています。



			(単位:件)
The same of the sa	就業中	就業途上	計
14年度	21	18	39
15年度	24	24	48
16年度	31	20	51
17年度	25	28	53
18年度	29	28	57

幸い神戸市シルバー人材センターでは重篤事故の発生 はありませんでしたが、傷害事故の発生件数は増加傾向 にあります。

傷害事故の原因としては

- 滑ったり、つまずいたりして転倒するケース
- ドアや蓋を閉める際に手や指などを挟まれるケース
- バランスを崩して脚立等から転落するケース 大半が急いだり、確認を怠ったり、ちょっとした不注 意が原因になっています。



「作業安全心得12か条」 安全第一 健康第一

- ①急いだり、あわてたりしないこと。
- ②使用機具類は使用前に必ず点検すること。
- ③服装や履物は作業にあった動きやすいものにす ること。
- ④作業前に軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- ⑤自分の体力や体調を十分把握し無理しないこと。
- ⑥作業現場は常に整理、整頓に心がけること。
- ⑦共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。
- ⑧帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつける
- ⑨健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- ⑩仕事の前日には、十分睡眠をとるよう心掛ける
- ⑪酒気を帯びての就業は絶対に慎むこと。
- ⑫火気については十分注意し、タバコは灰皿のあ る所定の場所で喫煙すること。

配分金支払日のお知らせ

6月分 7月17日(火)

7月分 8月15日(水)

8月分

9月分

10月分 9月18日(火):10月15日(月):11月15日(木)



自然がいっぱい 緑に囲まれて!

神戸ファミリー乗馬クラブ







総合馬場



放牧場

神戸ファミリー乗馬クラブは、神戸の中心地三宮より地下鉄で30分、西区櫨谷町寺谷の緑豊かな 自然がいっぱいの環境の中にある会員制の乗馬クラブです。

まず、空気のいい丘陵に広がる20.000m2の広大な施設で約35頭のサラブレットが収容されている 二つの厩舎を見学、ほとんど臭いもなく、その清潔な事に驚きすら感じました。その後ラウンジに 移り、高橋社長、乗馬クラブ責任者の福井会長、就業する会員のみなさんにお集まりいただきお話 を伺いました。



何よりサラブレットはおとなしく可愛らしい馬ですが、厩舎よりの出し入れ は専門のスタッフが行い、危険な事がない様に高橋社長が気遣かいされてお られ、ありがたい事だと思いました。会員の方も、みなさん動物好きな人ば かりで、清掃の仕事は少し力仕事になっている様ですが、楽しく仕事をして いると話されていました。

現在、男性3名、女性3名の会員が就業しておりますが、男性は1日2人一 組で厩舎内の清掃 (馬糞の処理、木屑の入れ替え)、飼い葉与え、施設内の

除草等3~4時間就業されています。女性の方は午前9時~午後4時頃まで2人が1日交代で事務(騎 乗の予約、ショップの代金支払い、会員への請求業務等)で、もう1人の方はクラブハウス内 (プロ ショップ、喫茶ラウンジ、憩いのラウンジ等)の清掃に就業されています。

みなさん半年から1年余りの就業ですが、大変明るく和やかな職場で社長さんも「みなさん非常 に熱心で感謝しています。」とおっしゃっておられました。

平日は午後、土、日曜は朝から騎乗に来ら れる方が多い様で、馬の動きによって起こ る振動が全身運動となり、体力づくり、美 容に効果があり、肥満防止にもなるので、 若い女性に人気があるそうです。

健康であれば60歳代でも騎乗出来るそう ですので、会員のみなさまも一度お試しに なっては…



高橋会長・スタッフ(馬の両側)と会員のみなさん

人生遊歩 シルバーを楽しく

果たせなかった夢を今

北区 青木 守さん



現役当時から、リタイア後の趣味を生かした第二の人生の楽しみ方についてあれやこれや考えていましたが、定まらないうちにリタイアしたものですから無趣味な私はハタと困りました。

ひとまず神戸市シルバーカレッジ(北区しあわせの村内、3年間)に通うことにしました。ここでは、授業のほかにクラブ活動や様々な行事に参加するなどして、充実して楽しく過すことができました。

シルバーカレッジに通い始めた頃、これから先自分がずー

っと熱中できる事ってなんだろうか?と思い巡らした結果、英会話の習得を本気でやってみよう、再チャレンジしてみよう、という結論が出ました。私にとって英会話の習得は若いころから願ってやってきたことでしたが、そう思いながら結局中途半端に終わってしまった、いわば自分へのリベンジでもありました。

昭和36年に就職しましたが英会話の必要性はすでに高まっていました。英会話の心得のなかった私はアフターファイブに週一回、英会話学校に通うことにしました。でも忙しくなるとついついさぼり、なかなか継続できません。転勤があるとしばらくの間は中断し、落ち着くとまた再開する、を繰り返していました。開始以来で言えば40年近くになるのですが、結局は身に付かないまま60歳を迎えリタイアしたのです。今にして思えば、やるのなら集中してやらないと何事も成就しないにもかかわらず気楽に考えていたのです。身から出たサビですがとても残念でした。

リタイア後は空いた時間全てを英会話学習…ラジオやテレビの英会話番組を聴く、見る、英語の本を読む、アメリカ人講師の個人レッスン週一回…に充てて、果たせなかった悔しさをぶっつけています。年令とともに記憶力は低下するでしょうから、語学習得はもう今しかない最後のチャンスだと思って馬力をかけています。ボケ防止にも役立つだろうという勝手な期待も理由のひとつです。また、多少でも英語力が向上すれば海外旅行はもっと楽しいものになるだろうとも期待しています。そう思い直して励んでもう2年余りがたちました。いくらかは進歩しているのでしょうがその実感はなかなか感じられず、ともすれば気持ちがしおれがちですが自分にむち打ってがんばっています。

一方、私の家内は関心事の幅も広く、特に山歩きや古寺散策が趣味です。花や草花や木を眺め、 史跡を巡るのが楽しいようです。たまには私も一緒に山を歩き、家内に教えてもらいながら自然を 楽しんでいます。

今年3月、シルバーカレッジ卒業と同時にシルバー人材センターに入会し、紹介していただいた仕事も始まって一段と忙しい日々が続いています。幸いなことに、就業も英会話学習もボランティア活動も、今まで以上に張り合いが持てるようになり、とても喜んでいます。



「福祉・家事援助サービス会員養成研修」

受講生募集

福祉・家事援助サービス業務の受注拡大、会員の技術・知識の向上を目指して、標記の研修会を実施しますので、希望者は奮ってご応募ください。

1. 募集対象

福祉・家事援助班、及び一般会員(福祉・家事援助サービスを第1希望職種にしていない会員)で、全日程を受講できる方(過去の受講者は除く)。

2. 研修日程

Ü	月日	時間	講 座 名	会 場
	9月3日(月)	午後1時30分~2時 午後2時~5時	・開講式・オリエンテーション ・家事援助サービス概論 (対人援助サービスの基礎知識)	401号室
	9月5日(水)	午後2時~5時	生活援助 I (家事援助編)	401号室
	9月7日(金)	午後2時~5時	• 生活援助 II(介助•介護編)	501号室 動きやすい 服装・靴
	9月13日(木)	午前10時~2時30分	・生活援助Ⅲ (食事援助編)	調理実習室 エプロン・頭巾
	9月14日(金)	午後2時~5時	生活援助Ⅳ(緊急対応編)	501号室 動きやすい服装 ズボン着用
	9月19日(水)	午前10時30分~ 4 時30分 午後 4 時30分~ 5 時	・生活援助V(ペット編) ・職業相談会(求人情報等の提供)	401号室

3. 会 場

こうべ市民福祉交流センター (神戸市中央区磯上通3丁目1-32) 三宮駅から南東へ徒歩15分、 市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」下車、 ポートライナー「貿易センター」下車5分

4. 募集人数

30人(応募多数の場合は抽選となります。)

5. 申込先

〒651-0096

神戸市中央区雲井通5丁目3-1 (財)神戸市シルバー人材センター企画課福祉・家事援助サービス研修係

6. 申込方法

応募者は「郵便はがき」に右記の要領で**研修名、住所、氏名、年齢、会員番号、電話番号**を記入して郵送してください。

7. 受講料

無料(但し、調理実習に伴う**材料費500円**を負担していただきます。)

8. 申込期限

平成19年7月31日(火)(消印有効)



	6510	096
	祉・家	大区雲井
-1.5	五員養助 ルバー	通 5
	成研修がサービ	3
	係える	1

	研修名: 福祉・家事援助サービス 会員養成研修
1	住所:
j	氏名:
1	年齢:
	会員番号:
	電話番号:

「健康増進研修」

受講生募集

シルバー人材センターでの就業に限らず、日常生活において、生きがいをもって過ごすためには、 健康を維持し元気に過ごすことが何にも増して大切です。そこで、会員の皆さんの健康増進に役立 てていただけるよう健康増進研修を実施しますので、希望者は奮ってご応募ください。

1. 研修日程・内容

講座番号	日 程	講 座 名	会場(勤労会館)
1	10月2日(火) 午前10時30分~12時	「薬と正しく付き合いましょう」 神戸学院大学薬学部長 教授 谷 昇平	3階308号室
2	10月4日(木) 午後10時30分~12時	「健康でいること」 神戸学院大学薬学部 准教授 井口 伸	3階308号室
3	10月9日(火) 午前10時30分~12時	「 ラクラク健康体操 」 (株)オージースポーツ トレーナー 中島 司	7階大ホール (運動ができる服装、長めの) タオル、水分補給用ドリンク)

2. 会 場

神戸市勤労会館 (神戸市中央区雲井通5丁目1-2)

3. 募集人数

会員120人(応募者多数の場合は抽選となります。)

4. 申込先

〒651-0096神戸市中央区雲井通5丁目3-1 (財)神戸市シルバー人材センター企画課 健康増進研修係

5. 申込方法・受講者決定方法

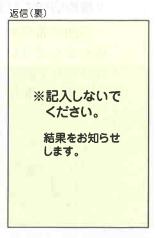
参加希望者は、「往復はがき」に下記の要領で研修名、

講座番号、住所、氏名、年齢、会員番号、電話番号を記入し申込んでください。 3つの講座受講が原則ですが、1つあるいは2つの講座を申し込むこともできます。









国道2号線 至大阪

6. 受講料 無料

7. 申込期限

平成19年8月15日(水)(消印有効)

・・の意の書シルバーのつどい

入場無料(往復はがきで申し込んでください)

今年も「いきいきシルバーのつどい」を神戸勤労福祉振興財団と共同開催いたします。 講演は西川ヘレンさんをお迎えして行います。また、映画は「ありがとう」を上映いたします。 どうぞお楽しみください。

■と **き:**平成19年9月4日(火) 午後1時〜午後5時まで (開場午後12時30分)

■ところ:神戸文化ホール 大ホール

■プログラム: 1.講演

講演者:西川ヘレンさん

演 題:「大家族 ささえ愛、見守り愛、

励まし愛」

2. 映 画 「ありがとう」 平成18年作品

出演者:赤井英和、田中好子、薬師丸ひろ子、

尾野真千子、前田綾花 他

内 容:1995年1月17日未明、阪神・淡路

地区を激しい揺れが襲った。神戸市 内では、家々が倒壊し、鷹取商店街 を全焼し、百余名が命を落とした。 カメラ屋の店主の古市氏は被災し、 友も、家も、財産も失った。古市氏 は街の復興に奔走する一方で、プロ ゴルファーを志し、プロテストに合 格するため猛練習が始まった…

※申し込みは、往復はがきで!

※締め切りは7月20日(金)必着(先着順受付)

参加ご希望の方は、往復はがきで下記の要領で申し 込んでください。申込みは、シルバー人材センター会 員ひとり1通に限ります。

同行のある方は1人まで。(会員でなくても結構です)

つし プロフィール のか

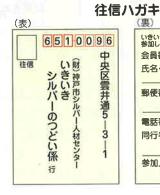


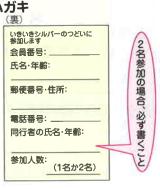
昭和21年、京都市生まれ。昭和38年に吉本興業に所属。 ヘレン杉本の芸名でデビューする や吉本興業の看板女優として大活躍。 西川きよし氏と大恋愛の末、昭和 42年に駆け落ち同然に六畳一間の アパートで結婚生活をスタート。 つねに新鮮なおしどり夫婦ぶりは「芸 能界の鑑」として定評がある。タレ ントの妻、三人の子どもの母として 家族を支え、実母と義父母の多重

介護を経験し、女の夢、嫁の立場、母親の役割、そして妻の 責任など、生きざまを通して語る体験談は多くの教訓を秘める。 「家族を何よりも大切に」と考える夫婦の思いから、西 川ファミリーはいつも大所帯。87歳になるきよしの母と、 長男忠志夫妻と孫の総勢八人の四世代で同居している。 また、この春、四月と五月に孫が誕生し、孫が六人になった。講演では、大家族でのあれこれなど、ユーモアと 感動を交えたお話しは大好評です。

著書に「ヘレンのもう、いや!多重介護奮戦録」ほか。











「第37回神戸まつり」は5月12日 (土) に中央区でメーンフエステバ ルが繰り広げられ、さわやかな晴天

に恵まれ恒例のパレードや各イベント会場に、昨年の倍の約93万人の人出があり、1日中家族連れな ど幅広い世代の市民で賑わっていました。

当センターも昔懐かしい遊びを通じて子供とシルバーの世代間交流を図ることを目的として、神 戸メリケンパーク「わくわくスクエア」の会場に「昔遊びコーナー」を出展しました。

子供たちは戸惑いながらも会員の手ほどきを受け、今では体験できない昔遊びに目を輝かせ熱中 していました。



竹馬あそび



東部センタ

割り箸鉄砲

的当て遊び



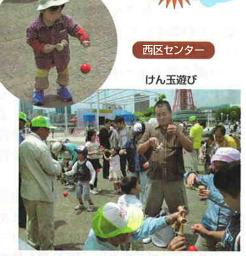




折り紙あそび







勤労市民センター "平成19年秋季定例講座" 受講生募集!

各勤労市民センター・勤労会館では文化・教養・ 趣味・スポーツなどの秋季定例講座受講生を募集します。

申込受付期間 8月20日(月)~9月9日(日)

募集受付期間は8月20日(月)から9月9日(日)までです。募集パンフレット・申込書は各勤労市民 センター・勤労会館・区役所などで8月中旬に配布します。申込方法等詳しくは下記までお問い 合わせください。

●(財)神戸勤労福祉振興財団 生活設計課 ☎251-5561

会 館 全232-1881

●六甲道勤労市民センター ☎841-1711

●兵庫勤労市民センター ☎576-0981

●新長田勤労市民センター ☎643-2431

●ピフレホール ☎621-1120

●垂水勤労市民センター ☎708-8901

新任所長あいさつ



東部センター 伊川所長

5月10日から東部センターに お世話になっております。どう ぞよろしくお願い申しあげます。

シルバー人材センターの基本 理念は「急速に進む高齢化社会の 中で、長年の豊かな経験を生か し就業の機会を通じて生きがい の場を提供することにより、高 齢者の福祉増進に寄与していく」 という説明を受け、また多くの

会員の方々が地域社会に貢献されていることに、私自 身その年代の一人としておおいに感銘を受けました。

今後できるだけ多くの方々にこの理念をご理解いただき、会員の増加や就業の場の拡大など事業の発展のために努力してまいりたいと思います。会員皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申しあげます。



中部センター 片田所長

矢野所長のあとを受けて、5月1日より中部センターでお世話になっております。いよいよ団塊の世代が大量に退社する時期を迎えて、シルバー人材センターの役割が一段と重要性を増しております。

高年齢者の方に就業を通じて 生きがいの場を提供していくセンターの役割を十分に認識し、

一人でも多くの方に一つでも多くの仕事を開拓できる よう微力では有りますが頑張っていく所存で御座います。 会員の皆様には今後も尚一層のご支援、ご協力を頂 きますようお願い致します。

センター・・・・

コーディネーター雑感



東部センター

各センターには、取り扱う 職種毎にそれぞれコーディネー ターと称する担当者が、会員の

皆さんへお仕事の紹介をさせていた

だいています。コーディネーターの役割を一言でいいますと「会員」と「発注者(仕事の依頼者)」との間を取りもつ仲人役のような役割ではありますが、仕事をした結果に対して「発注者が満足されて、代金を支払っていただく」までコーディネーターの責任が伴いますので、会員を紹介する候補者を決めるにあたっては的確な判断が要求されます。

会員からの入会申込書の内容と面談の際にお聞きしたことをもとに、見合った仕事を紹介するわけですが、なにしろ面談は数人のコーディネーターが分担していますし、限られた情報をもとに会員の人となりを思い巡らして紹介候補者を選んでいます。

入会後しばらくの間仕事に就かれていない方には、 入会時から時間がたつにつれて希望職種、仕事が できる曜日・時間帯、また身体状態、家庭環境と かも変わってきていることがあると思いますし、 心変わりされているかもしれません。登録内容は いつでも更新可能ですので申し出てください。

会員はある意味では「個人事業者」とも言えます。 入会申込書は会員自身のカタログです。自分ができること、どんな働き方をしたいかを売り込むツールとしてのカタログの内容を見直しして、その機会に自分を再度売り込むことも、気に入った仕事につける早道ではないかと思います。もちろん事実と異なったり、写真の写りが本人と違いすぎたり、誇大PRは論外です。発注者に迷惑がかかる場合がありますし、シルバー人材センターの信用にかかわります。

私どもコーディネーターは一人でもたくさんの 方に気にいった仕事に就いていただくよう努力し ています。就業した会員から「気持ちよく仕事を させてもらっています」とか、発注者から「良い 人を紹介してもらって助かっています」の言葉を いただいたときは、仕事にやりがいを感じるとと もに、ささやかながら地域社会にお役にたってい ることを実感する瞬間でもあります。

会員の皆さん! 新規入会者の勧誘にご協力をお願いします!!

★お近くの友人・知人等に入会勧誘をお願いします。女性の方も歓迎します。

★いろいろな技術・知識・特技を持った人、地域の便利屋さん、一芸に秀でた人、世話好きの人など、 シルバー人材センターの会員にふさわしい資質のある人への入会勧誘をお願いします。

★そして、特色ある多様な人材(マンパワー)を増やし、受注量の拡大を目指しましょう。